第 50 回　富士フイルム生命科学倫理審査委員会議事録

富士フイルム(株)ESG 推進部

開催日　　2022 年 5 月 27 日(金)　10 時 00 分～12 時 20 分

於　Zoom オンライン会議(富士フイルム会場:TMT 本社　915 会議室、開成・先進研　会議室、他)

出席者(順不同・敬称略)

委員会　　村上善則、五十嵐隆、清水厚志、三好　豊、高橋早苗、間瀬紀美子

事務局　　西岡由起憲(ESG)、下竹章博・根本鮎子(法務部)、
山浦剛・西川尚之(バイオ研)、浅沼直樹・吉川武志(メ事)、高森哲弥(画像セ)

報告案件の開発者による説明および委員による質問と開発者による応答　　議事進行　村上委員長

1) 超音波検査による慢性便秘症アセスメントの普及に向けた支援機能の確立
(臨床#249-B)画像セ　江畑　徹郎

(主な質疑、コメント)

【一括審査】 社会福祉法人　まごころ、多機関共同研究

＊既承認の臨床研究#249,#249-A に対する分担機関の追加。

事前確認での指摘事項について、妥当な対応がなされており、承認する。(村上委員長)

(結論)　承認。

2) 内視鏡検査レポートを用いた施設内での　AI　自動学習の研究　　(臨床#277)画像セ　梅基　宏

(主な質疑、コメント)

【個別審査】　早期胃癌検診協会　附属茅場町クリニック、多機関共同研究

事前確認での指摘事項について、妥当な対応がなされており、承認する。(村上委員長)

(結論)　承認。

3)生殖補助医療における非侵襲的なヒト着床前胚品質評価技術の開発のための事前検討
(臨床#283)画像セ　浅沼　雅世

(主な質疑、コメント)

＊米国の研究機関が富士フイルムとの共同研究に進むかどうかを判断するための技術評価の位置づけ。
富士フイルムが試薬代の実費をいただいて遺伝子計測を受託する。
富士フイルムが計測データを利用することはない。ノウハウを得ることも特にない。
富士フイルムの計測技術が有用であると判断され、米国機関との共同研究へ進む際は、あらためて倫理審査を行う。その際米国機関から研究対象試料の同意内容を入手できるように計画したい。

- 計測受託で研究の要素が無いのであれば、倫理審査の対象外と思われる(三好先生)。
- 今回の計測受託は審査の対象外で良いと思う。共同研究の段階では注意が必要(五十嵐先生)
- 対象外の場合、#283 は廃番となるのか(高橋委員)　⇒　Yes.
- 国の制度により環境が異なるが、FF がリスクを負わないように、次のステップでは注意をする必要がある(村上委員長)

(結論)　倫理審査対象外。

4) 診療情報参照の業務効率化と医療安全の担保を支援するアルゴリズムの機械学習

（臨床#287）メ IT 尾渡 裕成

（主な質疑、コメント）

【個別審査】 順天堂大学大学院、多機関共同研究

＊医療従事者の働き方改革、医療安全に資するサジェスト AI の開発

事前確認での指摘事項について、妥当な対応がなされており、承認する。（村上委員長）

（結論） 承認。

5) 新型コロナウイルスワクチン接種による血中抗体価の変動および免疫反応に関する研究

（臨床#286）メ開 IVD 櫓 曜

（主な質疑、コメント）

【個別審査】 藤田医科大学、国立感染症研究所、多機関共同研究

＊組織変更[FFWK・研究部門の吸収分割]により FFWK 担当内容を FF に移管することに伴う倫理審査。
大学側は変更申請で審査を行う。（今後、同様な案件の審査が発生する）

事前確認での指摘事項について、妥当な対応がなされており、承認する。（村上委員長）

（結論） 承認。

以上